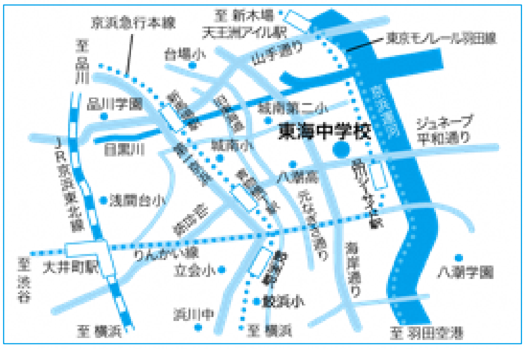
とうかい

1 東海中学校

連携グループ　城南小学校・浅間台小学校・城南第二小学校

校　長	蜂屋　隆子
所在地	品川区東品川3−30−15
TEL	3471−6951　　FAX　3471−6370
URL	https://school.cts.ne.jp/tokai/
アクセス	りんかい線「品川シーサイド」駅下車出口Aより　徒歩５分 京浜急行本線「青物横丁」駅下車　徒歩 10 分



求めよう！　東海中で１５歳のあるべき姿を !!

教育目標

己を磨き、よりよい社会を築く人間

1、思いやる心　　2、自ら学ぶ姿勢　　3、最後までやりぬく力

［　校　訓　］　○　誠実　　○　規律

本校の特色

○生徒会を中心とした生徒たちに考えさせる活動

- 「いじめ根絶宣言」・「学校生活での心得・きまり」・「東海中生 with iPad ～ iPad と共に成長する東海中生～」の制定
- 生徒会・実行委員会組織が企画・提案・実施にかかわる学校行事・学年行事

○「社会に通用する」・「貢献する」ことを目指す生活指導

- 当たり前のことが当たり前にできる（挨拶・返事・時間を守る・言葉遣い・役割を果たす）
- 人と人とのかかわり、集団として個としての成長を目指す
  hyperQU やＩチェック等の分析や学校独自のアンケートをはじめ、生徒個々人・学級や学年集団に対して細やかな対応をする

○進路＝生き方　「キャリア教育」の充実

- 「己を磨く」・・・全校でひたすら床を磨きながら、己の心を見つめ、向き合う、拭き掃除
- 人としての生き方・あり方を考えさせる仕掛けの充実
- 異年齢・縦割りの活動
  例えば、９年～７年へ「礼法指導」・行事における取組（体育祭における団旗作りなど）

○学習環境を整え、学力の向上

- 全校で朝読書を実施し、落ち着いた雰囲気から学校生活をスタート
- 授業規律を確立し、ICT や様々な工夫をし、学習の定着を図る
- 学力調査・実力テスト・定期考査をもとに、分析し、自ら振り返り、学習に取り組む

○連携小学校と共に、『賢く、さわやかに！　自信をもち、将来を語れる子』を目指し一貫教育

- 令和４・５年度は区研究校を東海Ｇとして受け、教員個々が自分の授業における指導行動を確認し、授業改善に取り組み、教科を超えて「指導行動」に着目して、個々の教員のレベル UP を目指す
- 品川教育の日をはじめ、研究活動で、情報を共有し、更なる子どもたちの健全育成・成長を目指す

学習の様子

対面式

運動会

ティーチングアシスタント

学級数・生徒数　（令和５年５月１日現在）

	７年生	８年生	９年生	合計
学級数	４	３	４	１１
男　子	６４	６３	８３	２１０
女　子	５０	５６	５０	１５６
生徒数	１１４	１１９	１３３	３６６

部活動

運動部	バスケットボール部（男女）、バレーボール部（男女）、卓球部（男女）陸上部（男女）、サッカー部、ソフトテニス部
文化部	吹奏楽部、美術部、お菓子部、文芸部、将棋部、パソコン部

卒業生の主な進学先

都公立高校等	上野　大崎　大森　蒲田　小山台　忍岡　城東　竹早　千歳丘　田園調布　東　日比谷　広尾　本所　美原　武蔵丘　目黒　八潮　雪谷　赤羽北桜　園芸　忍岡　芝商業　総合芸術　第一商業　六郷工科　王子総合　つばさ総合　世田谷総合　晴海総合　浅草　一橋　産業技術高等専門学校
私立高校	岩倉　大原学園　科学技術学園　関東国際　関東第一　クラーク記念国際　京華　國學院　駒場学園　芝浦工業大学附属　淑徳　潤徳女子　品川エトワール女子　品川学藝　品川翔英　芝国際　自由ヶ丘学園　昭和第一　正則　青稜　中央学院大学中央　東海大学付属高輪台　東京　東京実業　日本工業大学駒場　日本大学櫻丘　日本大学鶴ヶ丘　日本体育大学荏原　堀越　目黒学院　目黒日本大学　文教大学付属　朋優学院　保善　明治学院　立正大学付属立正　慶應義塾　慶應志木埼玉栄　他

※この資料は合格校ではなく、卒業生の進学校の一覧です。

2 大崎中学校

おお さき

連携グループ　三木小学校・芳水小学校

校　長	菊地　信江
所在地	品川区西品川3−10−6
TEL	3491−6623　　FAX　3491−2653
URL	https://school.cts.ne.jp/osaki/
アクセス	ＪＲ各線「大崎」駅下車　徒歩８分 都営地下鉄浅草線「戸越」駅下車　徒歩 10 分 東急池上線「戸越銀座」駅下車　徒歩 12 分

1．生徒数（令和５年5月1日現在）

	7年	8年	9年	合計
学級数	2	2	2	6
生徒数	79	84	76	239

○情緒固定級（２学級）
○特別支援教室（拠点校）「かしわ」が設置されています。

2．一貫教育目標

◆「磨こう」知恵と判断力
◆「鍛えよう」心と体
◆「身に付けよう」思いやりの心とルール

大崎中学校グループとして、三木小・芳水小と一貫教育を進めています。生徒一人一人の夢や希望に向かっての努力を応援します。目指す学校像は「落ち着いた、品位と活気のある学校」です。

3．本校独自の特色ある教育活動

（1）きめ細やかな生活指導
・挨拶、返事、言葉遣い、５分前行動など当たり前のことを当たり前にできるようにします。
・朝の出欠確認をはじめ、不登校およびいじめ根絶へ向けて、保護者・関係諸機関と協力して心を耕すことに取り組みます。
・生活委員や生徒会役員、教員が毎朝、正門で挨拶活動を行います。

（2）キャリア教育の充実
・助産師さんによる命の授業、保育実習などの体験学習を積むことにより、思いやりの心、命の素晴らしさを体感し、人権尊重の精神を育みます。地域企業による職業講話などの他にも、様々な体験活動を組み込み、進路＝生き方について考えさせます。

（3）ボランティアマインドの醸成
・区民祭り、お花いっぱい大崎、地域交流レクリエーション、地区運動会など多くの地域行事に生徒がボランティアとして参加し地域の方と深く関わることで、ボランティアマインドを育てます。
・地域への参加ができない場合は、生徒会がボランティア活動を企画し、参加者を募って奉仕活動を行うことで、自らの意思で貢献しようとする実践力をつけさせます。

（4）防災の拠点として地域を守る
・地域の総合防災訓練や一斉防災訓練では、避難訓練や安全指導の一環として何かしらの形で生徒を参加させ､災害時などに自分の身を守る方法や社会性､地域での役割について学ばせます。

4．令和4年度　卒業後の進路（主な進路先）

・国公立高校
青山　上野　大崎　大田桜台　科学技術　蒲田　川崎市立高津　工芸　駒場　小山台　桜町　芝商業　島根県島根中央　第一商業　竹台　多摩科学技術　筑波大学付属駒場　田園調布　西　広尾　三田　目黒　八潮　雪谷　芦花
（50 音順）

・私立高校等
飛鳥未来　学習院　クラーク記念国際　京華　国立音楽大学付属　駒澤大学　駒場学園　サレジオ工業　品川学藝　芝国際　自由ヶ丘学園　成蹊　正則　聖望学園　多摩大学目黒　東海大付属高輪台　尚志　日本航空高等学校石川　日本体育大学荏原　日本大学櫻丘　日本大学豊山　羽黒　ヒューマンキャンパス　法政大学国際　保善　立正大学付属立正
（50 音順）

命の授業

職場訪問

清掃ボランティア

お花いっぱい大崎

地域防災訓練

はま かわ
3 浜川中学校

連携グループ　鮫浜小学校・立会小学校・浜川小学校

校　長	柳岡　裕幸
所在地	品川区東大井3−18−34
TEL	3761−1014　　FAX　3761−3956
URL	https://school.cts.ne.jp/hama-j/
アクセス	京浜急行本線「立会川」駅下車　徒歩５分 ＪＲ京浜東北線・東急大井町線・りんかい線「大井町」駅下車　徒歩12分

～校区教育協働委員会を中心に、保護者・地域と共につくる学校～

1. 学級数・生徒数

	７年	８年	９年	合計
学級数	4	4	4	12
生徒数	99	124	110	333

情緒固定級含む。
特別支援教室拠点校
（令和５年５月１日現在）

「ボランティア活動」

2. 一貫教育目標

◆自ら学び、表現できる児童・生徒の育成
◆心を磨き、ルールを守る児童・生徒の育成
◆豊かな人間関係を築くことができる児童・生徒の育成
◆体を鍛え、健康でたくましく生きぬく児童・生徒の育成

3. 重点指導項目

（1）自ら学ぶ
・数学・英語の少人数習熟度別指導の充実
・ＩＣＴ機器の活用による学習意欲・学力向上（情報モラル教育の重視）
・言語活動の充実（作文、スピーチ、ディベート、発表活動など）
・国際社会で活躍できる能力の育成（グローバル人材育成塾、英検支援など）
・読書活動推進（朝読書、ビブリオバトルなど）

（2）心を磨く
・自己肯定感の育成（生徒の主体的活動を重視する学校行事、部活動の充実など）
・人権教育推進（お肉の情報館の活用、人権強化月間の推進など）
・生徒会活動の充実（いじめ根絶への取組、あいさつ運動、ボランティア活動など）

（3）豊かな人間関係を築く（保護者・地域の教育力活用）
・教育相談に充実（二者・三者面談、SC 面談）
・地域ボランティアの充実（花街道地域清掃、地域センター行事への参加など）
・防災教育の充実（ＰＴＡ・地域町会共催防災訓練、避難所運営訓練など）
・赤ちゃんふれあい体験の実施（東大井児童センターと共同実施）
・「浜川まつり」「生徒・保護者・地域・教員のしゃべり場」の実施
・放課後の学習支援活動の推進（放課後補習、地域未来塾）

（4）体を鍛える
・体育授業の充実（複数指導で活性化）
・運動習慣づくり（大縄跳び、１分間エクササイズ、体力向上の取組など）

「運動会」

「学校地域支援本部の活動」

4. 部活動

バスケットボール部・ソフトテニス部・バレーボール部・マラソン部・卓球部
音楽部・美術部・書道部・コンピュータ部・鉄道研究部・ハンドメイド部

5. 進路先　（主な合格校）

・都立高校
青山、上野、大崎、大森、北園、蒲田、小山台、田園調布、目黒、三田、八潮、園芸、広尾、深川、工芸、晴海総合、産業技術高等専門学校　など

・私立高校
大森学園、蒲田女子、慶應義塾、品川エトワール、品川学藝、芝国際、自由ヶ丘学園、正則、東海大学付属高輪台、東京、東京実業、東洋大京北、法政大学国際、朋優学院、目黒学院、立正大学付属立正　など

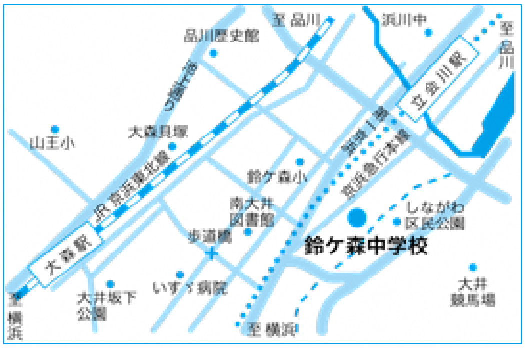
「標準服」

4 鈴ケ森中学校

すず が もり

連携グループ 鈴ケ森小学校

校　長	滝沢　二三雄
所在地	品川区南大井2−3−14
TEL	3765−2849　　FAX　3765−2751
URL	https://school.cts.ne.jp/suzu-j/
アクセス	京浜急行本線「立会川」駅下車　徒歩 10 分 ＪＲ京浜東北線「大森」駅下車　徒歩 15 分



『コミュニティ・スクール　地域とともにある鈴ケ森中学校』

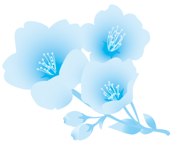
──学校と地域住民・保護者が一体となって、子どもたちの学びを充実させます──

生徒数（令和5年５月現在）

7年	１３９名	４クラス
8年	１１６名	３クラス
9年	１１５名	３クラス
計	３７０名	

一貫教育目標

- ○ 自ら学び表現できる人
- ○ 思いやりのある行動ができる人
- ○ 自ら心と体を磨く人



本校の特色

① 指導法を工夫し改善し続ける教員集団

生徒に社会で通用する実行力の育成を目指して、計画を立てさせ、実践させ、チェックさせて、改善させるＰＤＣＡサイクルでの指導展開を様々な場面で推進しています。

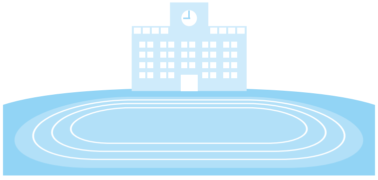
また、生涯必要な自ら学ぶ態度を育成するため、学習方法の工夫・改善に取り組んでいます。

② 区内有数の広いグラウンドを生かした部活動

品川区内有数の広いグラウンドを生かし、「鍛錬の場」として部活動が充実しています。部活動を通して、誇りと責任をもたせ、礼節を守る心や向上心、協調性などを伸ばします。

③ 多様性を学ぶ教育活動

ブラインドサッカーなどの体験授業を継続し、障害者理解教育を推進します。また、大使館交流などで異文化を知り、障害者理解教育とともに多様性を学びます。



④ 主体性と実行力を育む学習活動

日々の学習活動や学校行事、部活動など、生徒一人一人の自主性を尊重し、教員が支援します。主体的に考え行動することで、社会で活躍できる「実行力」を育成します。

⑤ 読書活動の推進

毎朝、学活前の読書活動に取り組み、一日の学校生活が、静かに始まります。日々の読書活動に加え、ビブリオバトルやブックトークなどの様々な取組を通して、読書活動を推進しています。

卒業生の進路

<都立高校･国公立高校>

東京工業大学附属科学技術・三田・産業技術高等専門学校・一橋・上野・大崎・大森・蒲田・小金井北・桜町・墨田川・田園調布・日比谷・広尾・深川・文京・松原・美原・八潮・雪谷・小山台・園芸・国際・芝商業・世田谷総合・総合芸術・つばさ総合・晴海総合　ほか

<私立高校>

品川学藝・芝国際・安田学園・郁文館・蒲田女子・関東第一・京華女子・自由ケ丘学園・昭和鉄道・杉並学院・正則学園・千代田女学園・多摩大学目黒・大森学園・帝京・東京・東京実業・日本大学鶴ヶ丘・品川エトワール女子・文教大学付属・朋優学院・堀越・目黒学院・目黒日本大学高等学校・立正大学附属立正・矢板中央高等学校・国際総合学園・つくば秀英高等学校・慶應義塾志木・精華学園高等学校・日本航空高等学校・八洲学園・横浜修悠館高等学校・花咲徳栄・東海大学付属相模　ほか

ふじみだい

5 冨士見台中学校

連携グループ 伊藤小学校・上神明小学校

校長	石黒　晋
所在地	品川区西大井5−5−14
TEL	3772−0900　　FAX　3772−0715
URL	https://school.cts.ne.jp/fujimi/
アクセス	ＪＲ横須賀線・湘南新宿ライン「西大井」駅下車　徒歩 10 分 都営地下鉄浅草線「馬込」駅下車　徒歩 6 分 東急大井町線「中延」「荏原町」駅下車　徒歩 15 分

【教育目標】　自己実現を可能にする生徒の育成

学年のまとまりごとの指導目標

〈第7学年〉

○自己存在感を味わい、共感的な人間関係を養うことに加え、自己決定の機会をより多く与えることで、意欲を育て、社会の一員である自覚を高める。

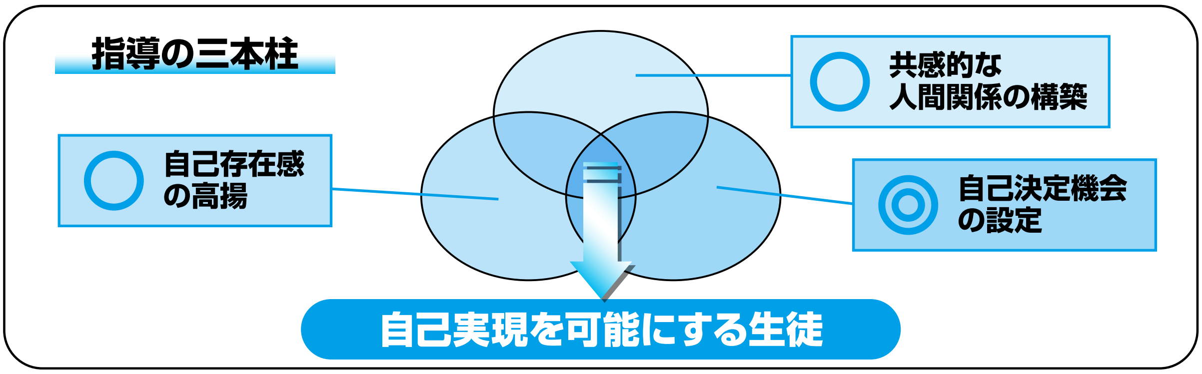
〈第8・9学年〉

○自己存在感の高揚、共感的な人間関係の構築、自己決定力の向上により、主体的に問題解決を図る自己指導力を育成し、自主・自律の志を育む。

伊藤小学校・上神明小学校と一貫教育を推進しています

本校の特色

指導方針



部活動等

多数の部活動を設置！少数精鋭で素晴らしい成果を上げています。

★部活動指導員による「ダンス・レクレーションサークル」（令和2年度より）

令和5年度　設置部活動

<運動系>

野球（男）／サッカー（男）／バスケットボール

バレーボール（女）／ソフトテニス（男）／バドミントン

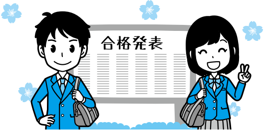
<文化系>

吹奏楽／華道・茶道／アート／パソコン

卒業生の進路

希望する進路の実現　令和4年度卒業生

	都立高校	都内私立高校等	他県高校	高等専門学校	合計
男子	16	17	5	1	39
女子	26	12	4	0	42
合計	42	29	9	1	81



学級数・生徒数

令和５年５月１日現在

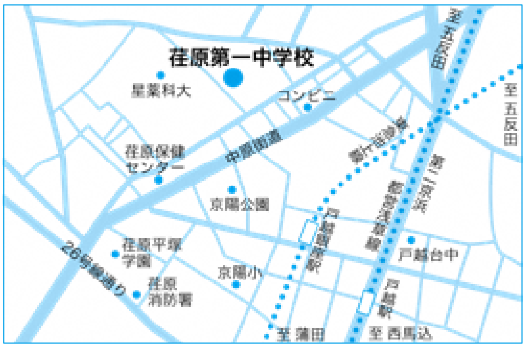
学年	7年	8年	9年	合計
男子	40	40	42	122
女子	29	39	39	107
合計	69	79	81	229
学級数	2	2	3	7

え　ばら だい いち

6　荏原第一中学校

連携グループ　後地小学校・小山台小学校・第四日野小学校

校　長	押野　隆一
所在地	品川区荏原1−24−30
TEL	3785−1680　　FAX　3785−1737
URL	https://school.cts.ne.jp/ebara1/
アクセス	東急池上線「戸越銀座」駅下車　徒歩５分 都営地下鉄浅草線「戸越」駅下車　徒歩７分



文武両道に秀で、地域の誇りとなる学校

1. 教育目標

生徒会マスコット「エバード」

人間尊重の精神を基調とし、心身ともに健康で、「**共生社会の実現に参画し、生き抜く生徒**」の育成を教育目標に掲げ、人権を尊重し、学ぶ喜びと主体性をもち、自らの学力、人間性、体力を高めようとする生徒の育成を目指しています。

学校経営の基本方針として

(1) 心を磨き耕す

理想（夢）をもち、深く考え、自分を向上させる生徒

(2) ルールを尊重し守る

社会や学校のルールを守り、正しく行動し、正しいことを主張できる生徒

(3) 人との関係を大切にする

あいさつや返事ができ、より良い人間関係を構築できる生徒

の３つを示して教育活動を展開しています。

2. 本校の特色

○ 令和５年度入学生徒の状況

本中学校グループとして一貫教育を進めている後地小・第四日野小・小山台小の生徒が５割を占め、本校の教育活動を希求し学校選択制などを利用した連携校以外の14校の小学校の入学生が５割を占めています。

○ 学力向上に向けて

・全ての教科で、生徒に、「学習カード」「補助簿」などを提示し、学習のガイダンス機能を充実させて、学習課題の確認と課題改善を進めています。

・全ての教科で、家庭学習がしたくなる授業づくりを実施して指導を振り返るとともに、生徒に、「テストを終えて」を提示して、指導の課題の確認を行い、改善を進めています。

・全ての教科で、学期ごとの学習目標を設定し、生徒が学習計画表を作成し実践していくことによって、目標の設定と課題改善など、DR−PDCAのサイクルの習得を進めています。

○実践力の育成・向上について

・生徒会が、課題改善活動の予算として、生徒会費、区民まつりの収益金などを運用するとともに、予算案の作成、予算執行、会計処理、会計報告などに取り組み、責任ある自主的な活動を進めています。

・「運動会」「学習成果発表会」では、生徒が自ら荏原一中の伝統を継承し発展させるために、生徒実行委員を中心に、準備や練習、運営に取り組み、役割を果たす実践を進めています。

運動会
伝統の入場行進を前に

○特色ある行事・授業

・防災体験学習、D級ポンプ操法訓練、防災マップ作り、区民まつりスタッフなど、「地域で学ぶ」「地域と学ぶ」「地域に学ぶ」活動を進めています。

・一斉読書と読後交流会、ビブリオバトルなどの活動を通して、言語活動の充実を図っています。

3. 部活動　（令和４年度）

バスケットボール部・バレーボール部・サッカー部・硬式テニス部・ソフトテニス部・野球部・陸上部・卓球部・バドミントン部・美術部・演劇部・吹奏楽部・ボランティア部の１３の部があります。

多くの部活動で、放課後の活動に加え、朝練習や休日の練習にも取り組み、昨年度はすべての部活動で都大会出場を果たしています。

また、ＰＴＡのご協力により、古紙回収の収益金を、各部の活動費として配当していただくなど、活動を支えていただいています。

4. 卒業生の進路　（令和５年３月 卒業）

国立高進学	０人	専修学校進学	０人
公立高進学	72人	海外校進学	０人
私立高進学	67人	その他	０人
高等専門学校進学	１人	**合　計**	**143人**
通信制学校進学	３人		

生徒が自ら進路先を選択し、第一志望合格を目指す過程の中で、進路先で活躍できる力の習得を目指しています。

5. 学級数・生徒数　（令和５年５月１日現在）

学　年	７年	８年	９年	合計
学級数	５学級	５学級	５学級	15学級
生徒数	158名	163名	183名	504名

区内中学校では、生徒の在籍数が最も多い学校です。

えばらだいご
7 荏原第五中学校

連携グループ 源氏前小学校・旗台小学校・清水台小学校

校　長　夏井　真一
所在地　品川区旗の台5−11−13
TEL　3781−5643　FAX　3781−5810
URL　https://school.cts.ne.jp/ebara5/
アクセス　東急大井町線・池上線「旗の台」駅下車　徒歩３分

誇り高い生徒を育てます

1. 教育目標

知	徳	体
◎教養ある人	◎心豊かな人	◎健康な人

五中校区の小学校と共通視点に立ち、義務教育の９年間を通して、「自ら学び、自ら行動する児童・生徒の育成」を目指します。

【目指す生徒の姿】

1. 人権尊重の精神や姿勢・態度が身に付いている生徒
2. 確かな学力と社会性が身に付いている生徒
3. 豊富な成功体験により自己肯定感を得られる生徒
4. 自らの個性や能力を存分に発揮し、最後まで粘り強くやり抜くことができる生徒

【基本方針】

◎基礎・基本の確実な定着により、学びを深める学習を実践するとともに、義務教育９年間の系統性を重視した指導を行います。
◎小学校との合同研究推進部を設置し、カリキュラムマネジメントに基づく系統的な学習指導を組織的に推進します。
◎市民科による系統的な人間教育に取り組み、道徳的実践力や社会的判断力・行動能力・集団適応力・自他理解力、コミュニケーション能力を身に付けさせます。
◎コミュニティ・スクールとして保護者や地域と連携した教育活動に取り組み、開かれた学校づくりを目指すとともに、生徒の自主性・自律性・行動力を育成します。
◎学校行事や生徒会活動などの体験活動を通して、社会性・公徳性・共生の精神を育みます。

2. 本校の特色

【学力の定着に向けて】

1. 小教室などの施設を有効に活用して、英語・数学で少人数や習熟度に応じた授業を行います。
2. 毎朝 10 分間の読書に取り組みます。
3. 卒業後の進路保証に向け、定期考査のほか、各種学力調査や意識調査を活用して各教科の指導方法の改善を図り学力の定着と向上に努めます。
4. 品川地域未来塾やグローバル人材育成塾を通して、個々の課題に対する支援を行います。

【地域の学校として】

①品川コミュニティ・スクール
　学校地域コーディネーターを中心に教育活動の充実を図ります。
②「地域奉仕活動」
　生徒会主催の「月例地域清掃」や小学生とともに、地域の清掃活動に取り組みます。
③積極的な「ボランティア活動」
　地域の夏祭り屋台販売、もちつき大会、小学生マラソン大会などのボランティアに、地域の学校として貢献します。

地域清掃

3. 施設

【校庭】

１周 130 mのトラックがとれる広さがあり、人工芝の校庭のため、体育、昼休み、放課後の部活動など運動時間の確保ができます。

学び舎

【アリーナ（体育館）】

アリーナ１は体育館として体育、儀式的行事、部活動等で、アリーナ２は武道場、講演会、対面式等で活用するなど、幅広い用途に合わせた屋内施設があります。

【その他】

メディア機器のある多目的室、１万冊の蔵書があるメディアセンター、４つの小教室、IT ルーム(パソコン室)などがあります。

メディアセンター

4. 卒業生の進路

主に公立高校に進学する傾向が高いですが、私立高校や専門性を身に付ける各種学校に進む生徒もおり、自己の適性や興味・関心に応じた進路指導をキャリア教育の視点から系統的に進めています。

5. 学級数・生徒数（令和５年５月１日現在）

	１組	７年	８年	９年	合計
学級数	3	4	4	3	14
生徒数	14	130	127	104	375

えばらだいろく

8 荏原第六中学校

連携グループ 小山小学校・第二延山小学校

校　長	伊藤　惠造
所在地	品川区小山5−20−19
TEL	3781−7776　　FAX　3781−4315
URL	https://school.cts.ne.jp/ebara6/
アクセス	東急目黒線「西小山」駅下車　徒歩３分

挑戦・自立・貢献　～生徒とともに歩く、生徒とともに学ぶ～

1. 学級数・生徒数（令和５年５月１日現在）

	７年	８年	９年	合計
学級数	3	3	3	9
男　子	38	50	32	120
女　子	43	53	42	138
生徒数	81	103	74	258

荏原第六中学校　校舎

2. 教育目標（荏原六中スローガン　挑戦・自立・貢献）

◆自ら考え挑戦する生徒

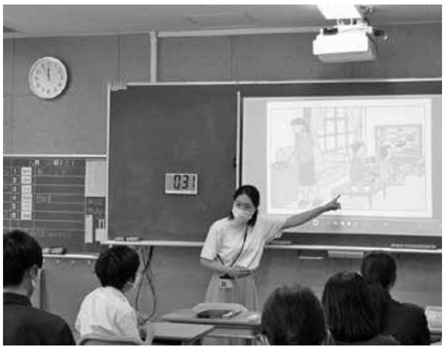
◆礼儀正しく、誠実で思いやりのある生徒

◆心身ともに健康で社会に貢献できる生徒

3. 充実した学習指導と個に応じた学習

◆きめ細やかな学習指導（１人１台の iPad）

数学・英語では、全学年において少人数指導を実施しています。また、全教室に ICT 機器が整備され、大型スクリーンや iPad を活用して、図や写真を効果的に掲示した授業の工夫や改善を図っています。



ICT 機器を活用した授業（英語）

◆家庭学習の習慣を定着

家庭学習の習慣を身に付けるため、家庭学習のノートを毎日実施しています。それぞれが自分に必要な学習課題を見付け、取り組んでいます。未来塾では、定期考査の前に放課後の自主学習教室を実地しています。

4. 特色ある教育活動

◆市民科学習や学校行事

恵まれた学習施設を活用して、多くの体験学習を行っています。和室では茶道体験を全学年で実施します。地域の力を生かした六中寺子屋や職場体験を行います。

特色ある教育活動（茶道体験）

◆生徒会活動

生徒会が中心として５つの委員会があり、より良い学校生活に向けて自主的に取り組んでいます。（代表委員、規律委員、美化委員、図書委員、保健給食委員）

◆ハートウォーミング六中

荏原六中の誇るボランティアグループです。あいさつストリート清掃、募金活動、あいさつ向上運動、花いっぱい運動をしてます。

5. 部活動

◆運動部

バスケット、ソフトテニス、野球、ダンス、卓球

◆文化部

吹奏楽、美術、手芸、百人一首、将棋、茶道、英語（ESS）

生徒会活動（生徒総会）

と　ごし だい
9　戸越台中学校

連携グループ　京陽小学校・宮前小学校

校　長	栢之間　晃
所在地	品川区戸越1−15−23
TEL	3781−6250　　FAX　3781−0895
URL	https://school.cts.ne.jp/togosi-j/
アクセス	都営地下鉄浅草線「戸越」駅下車　徒歩３分 東急池上線「戸越銀座」駅下車　徒歩５分

◎すすんで学ぶ　◎心豊かに　◎たくましく

1. 学級数・生徒数（令和５年５月１日現在）

	7年	8年	9年
学級数	3	3	3
男子	51	46	41
女子	50	43	56
合計	101	89	97

～地域の誇り戸越台中～

2. 教育目標

【指導の重点】

1　進んで学ぶ生徒の育成
- ◆基礎･基本の定着を図り、さらなる学力の向上を目指します。
- ◆興味･関心を引き出す授業の工夫を行い、学習意欲を高めます。
- ◆数学と英語で、習熟度別学習を効果的に展開し、学習のカルテ、ｅ－ライブラリにより個に焦点を当てて学力を高めます。

2　心豊かな生徒の育成
- ◆人と人との関わりを大切にしたふれあい活動に力を入れ、多様性を認め合い、円滑な人間関係を築きます。
- ◆人と人との関わりの基本である挨拶の指導を重視し、生活全般の向上を目指す「マナーアップ運動」を年間通して行います。
- ◆高齢者に対する理解と思いやりの精神を育てるため、併設の戸越台特別養護老人ホームとの交流を行います。

3　たくましい生徒の育成
- ◆互いの違いを認め合い、仲間と協力･協調して目標を達成する生徒を育てるため、生徒会活動などの自治活動や各行事を行います。
- ◆社会性･道徳性･マナーへの関心を高め、自律して将来の夢を達成し、社会や地域に貢献しようとする生徒を育てるため、市民科学習を中心とした学習活動を行います。

3. 特色ある取組

【生きる力】　基礎･基本を大切にした授業、これからの社会生活に必要な学力をつける授業を各教科工夫して行います。市民科一貫プラン戸越台グループとして、京陽小、宮前小と共に〈目指す生徒像〉自らの将来を自分で決められる子･社会のつくり手になれる子の育成を目指し、キャリア教育を大きな柱として、教科･市民科･行事等、様々な教育活動の中で、生きて働く力を身につけさせます。

【交流】　戸越台特別養護老人ホームと併設の特色を生かし、「七夕交流会」などの季節的な行事、夏季休業中の「ボランティア体験」など高齢者との交流を行います。また、市民科を始め、各授業、学校行事を通して、福祉の心やボランティア精神を育てています。

【伝統】　特色ある行事や市民科、各教科の授業の中で日本の伝統と文化を大切にした教育を行い、「礼儀･思いやり･責任を重んじ、品格のある行動がとれる生徒」の育成を目指しています。

【地域】　品川コミュニティスクールとして、近隣商店街、神社、小学校、保育園、児童センター、地域センター、警察署、消防署等、地域の特性を活かしたコミュニティスクールとして、地域との絆を大切にしていきます。

4. 卒業生の進路（令和４年度卒業生進学先）

- ◆公立　学芸大附属･大崎･小山台･戸山･三田･日比谷･一橋･田園調布･城東･産業技術高専･目黒･雪谷･美原･工芸･総合芸術･本所･芝商業　他
- ◆私立　開成･國學院･東海大学付属高輪台･朋優学院･東京農大一･文教大付属･中央大学杉並･明治学院･駒澤大学付属･淑徳･岩倉･保善･日大櫻丘･国士舘　他

5. 部活動（令和５年度）

- ◆女子バレーボール、男女バスケットボール、男女ソフトテニス、剣道、水泳、卓球、吹奏楽、美術、ハンドメイド、茶道、囲碁･将棋、園芸、合唱（8･9年生のみ）

6. 標準服 ほか

- ◆令和５年４月１日より新標準服に変わりました。
- ◆ブレザー型の３タイプ、スカートとスラックス、リボンとネクタイは選択できます。
- ◆（夏）上衣は、白と紺のポロシャツとセーラー服から選べます。
- ◆共通　指定のリュック、通学用靴（運動靴、ローファー）
- ◆指定体操着　ジャージ、半袖シャツ、クォーターパンツ

10 日野学園（ひの） 義務教育学校

連携グループ 第一日野小学校・日野学園（前期課程）・第三日野小学校

校　長	堀井　昭宏
所在地	品川区東五反田2−11−1
TEL	3441−3209　　FAX　3441−3246
URL	https://school.cts.ne.jp/hinogaku/
アクセス	ＪＲ山手線「五反田」「大崎」駅下車　徒歩５分 都営浅草線・東急池上線「五反田」駅下車　徒歩６分

教育目標

国際社会で自己実現を果たす子ども

○学力の育成

「自学自習の体得」を目指し、個に応じた指導を多様に展開しています。

また、９年生での進路選択の幅が広がるように、９年間を系統的に捉えた本校独自のカリキュラム（日野カリキュラム）を作成し、実践しています。

○生活力の育成

義務教育学校の良さを生かし、多様な関わりを経験させながら豊かな人間関係を育成します。「時を守る」「環境を整える」「礼を正す」を教育活動の根底に据えて指導を行い、高い規範意識の育成に努めています。

日野カリキュラムの実践

【英語】

１年生〜４年生　週１時間
５・６年生　週２時間
７年生〜９年生　少人数指導

【算数・数学】

２年生〜９年生　少人数指導
６・７・８年生
次学年の単元を一部学習

後期課程教員による６年生の家庭科授業

【ゆとりある授業時間数】

◆１年生〜４年生　根っこの時間（週５回× 15 分）
◆５年生〜９年生　50 分授業（教科担任制）
◆５年生〜９年生　日野学タイム（週５回× 10 分）

【進路対策】

◆８年勉強合宿（3泊4日）

５年生以上を受けもつ教員 30 名、指導助手 20 名が生徒一人一人に応じた学習指導を行います。受験に向けての勉強の仕方や心構えなどを、学ぶことができます。

◆進路対策補習講座
（3教科×2時間、年10回程度）

8・9年生になると申し込むことができます。希望する教科やコース（基礎・発展）を選択し水曜日の放課後に学習します。

◆水曜補習

基礎学力向上のため、2・3・4年生を対象に年10回程度実施。

◆検定対策講座

英検模擬テストを年10回程度実施。

多様な交流活動

◆ BS 活動（Brother＆Sister）

上級生が１年生のお世話をする活動です。朝の会や読み聞かせ、給食のお手伝いなどを行います。

◆たてわり交流活動

１−４年（いちよん）、５−７年（FSS）、８・９年（EN）では各ブロック内で、縦割り班を作り、交流給食や合同行事など積極的な交流活動をしています。また１〜９年で決めた兄弟学年において、運動会や文化祭、学習成果発表会などを通した交流も行っています。「上級生が模範」を示していく事で、下級生は憧れを抱き、より良い人間関係の育成に役立っています。

◆特別支援学級との交流

運動会や文化祭では交流委員会が企画し、特別支援学級との交流種目や交流合唱などがあります。

また、交流授業もあり関わりを深めることができます。

◆地域との交流（五反田地域清掃・地域行事に参加）

文武両道（行事・部活）

【1−4年・5−9年運動会】

【合唱コンクール】

【５年生から参加できる部活動】

【日野学園は進学指導に力を入れています】

卒業後の進路（令和４年度 国公立高校）

青山、永福、園芸、大崎、太田桜台、蒲田、工芸、小山台、新宿山吹、世田谷総合、総合芸術、竹台、竹早、つばさ総合、田園調布、西、晴海総合、日比谷、広尾、三田、稔ヶ丘、美原、水元小合、目黒、八潮、六本木、産業技術高等専門学校、お茶の水女子大学附属、東京学芸大学附属、東京工業大学附属科学技術　　（私立高校については、ホームページをご覧ください。）

11 伊藤学園（いとう） 義務教育学校

連携グループ　大井第一小学校・山中小学校・伊藤学園（前期課程）

シンボルマーク

校章

校長	野口　大和
所在地	品川区大井5−1−37
TEL	3771−3374　　FAX　3771−0944
URL	https://school.cts.ne.jp/itogaku/
アクセス	ＪＲ横須賀線・湘南新宿ライン「西大井」駅下車　徒歩７分 ＪＲ京浜東北線・東急大井町線・りんかい線「大井町」駅より バス「西大井駅」行き「伊藤学園」下車　徒歩１分

自律する力を身に付けた、他者を尊重し、社会や地域に貢献する人材（区民）を育成します

新しいことに挑み、自らの可能性を拓き、子供も大人も和をもって共に歩んでいきます。

教育目標

○自学求道「かしこく」自ら学び生きる道を切り開く人を育成する（主体的に学ぶ力）。
○切磋琢磨「なかよく」互いに磨き合いながら生きる人を育成する（豊かな社会性）。
○至誠一貫「ねばりづよく」忍耐強く誠実に責任を果たす人を育成する（自律し貢献する力）。

目標達成に向けた指導の重点

〈主体的に学ぶ力を育てます〉

○対話を重視した小中一貫教科指導
○５年生以上の教科担任制
○少人数指導やティームティーチング、タブレットを活用した多様な授業の充実
○家庭学習の習慣化と支援

習熟度別少人数学習（英語）

〈豊かな社会性を育てます〉

○異学年交流の充実
○５年生以上の部活動・生徒会活動への積極的な参加
○通常学級と特別支援学級の交流
○一体感を味わう学校行事の充実
○いじめ防止に重点を置いた市民科

いじめ防止プログラム（市民科）

〈自律し貢献する力を育てます〉

○共感と協働を基盤とした学級活動の推進
○学校行事などを通して育成するリーダーシップとフォロワーシップ
○地域学習、キャリアパスポートを活用したキャリア教育の充実

ボランティア活動（地域清掃）

コミュニティ・スクールとして

平成 28 年度から地域と協力して子どもたちを育てていくコミュニティ・スクールになりました。「校区教育協働委員会（学識経験者・地域住民・保護者等）」で話し合い「学校地域支援本部（学校支援ボランティア）」と協働して、教育活動の充実を図っています。

卒業生の主な進路先

都立高校等　日比谷、青山、国際、三田、小山台、駒場、戸山、西、新宿、雪谷、田園調布、目黒、大崎、八潮、城東、広尾、工芸、美原、産業技術高専、つばさ総合、晴海総合、芝商業、第一商業、永福学園、港特別支援など

私立高校　慶應義塾、慶應義塾女子、早大高等学院、早大本庄、國學院、法政大学法政第二、法政女子、駒澤大学、東海大高輪台、日本大学鶴ヶ丘、青稜、中央大学杉並、日本大学、品川翔英、明治学院、関東国際、駒場学園、大森学園、自由ヶ丘学園、東京、東京実業、日体大荏原、蒲田女子、品川エトワール女子など

バディマーク

児童・生徒・学級数（令和5年5月1日現在）

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	特支	合計
学級数	3	3	3	3	2	3	4	4	4	5	34
児童生徒数	87	92	84	87	68	87	135	122	131	28	921

12

やしお
八潮学園　義務教育学校

連携グループ　八潮学園（前期課程）

校長　小宮山　琢磨
所在地　品川区八潮5−11−2
TEL　3799−1641　**FAX**　3799−1643
URL　https://school.cts.ne.jp/yasigaku/
アクセス　ＪＲ京浜東北線「大井町」・JR 各線「品川」駅からバス「八潮北」下車　徒歩２分
りんかい線「品川シーサイド」駅下車　徒歩 15 分
東京モノレール「大井競馬場前」駅下車　徒歩 15 分

令和５年度　八潮学園グランドデザイン

品川区教育大綱　令和3年2月

共に　はぐくみ　つなぐ
教育都市しながわ

就学前教育の充実
学校教育の充実
青少年教育の充実
生涯学習・スポーツの充実
文化・芸術の振興

＜品川教育ルネサンス＞　品川区教育委員会
—For The Next Generation—

地域とともにある学校づくり
三校種体制における学校教育
９年間の一貫したカリキュラム

一人一人に生き抜く力を

八潮学園の目指す学校像

児童生徒を主語にした学び舎
○自ら考え、進んで行動できる学校
○自らの成長を実感できる学校
○家庭や地域と共に歩める学校
○教師が生き生きと活動できる学校

八潮学園の教育

○義務教育９年間を俯瞰し、探究的な学びを目指した柔軟な教育課程の構築
○細やかな指導による基礎基本の学力の定着と向上と学校施設を生かし家庭と連携した体力の向上
○生活指導の充実による豊かな社会性・人間性、人権尊重精神の育成
○地域に貢献する人材の育成
○「４－３－２」の発達段階に応じた学習スタイルの確立及び多様な形態での異学年交流の推進
○幼稚園・保育園、近隣の学校との連携活動の一層の推進

夢と力（Agency）を育む八潮学園

＜八潮学園の教育目標＞

知力のある人　徳力のある人　体力のある人

1〜4 年　よく考える子／心やさしい子／明るく元気な子

5〜9 年　自ら学び創造力のある児童生徒／思いやりと規範意識をもつ児童生徒／健康でたくましい児童生徒

基本方針

1-4 年
○基礎・基本の学力を身に付けさせるために学習規律を、幼保と連携して１年生の初めから丁寧に指導し、定着を図る。家庭学習の習慣を身に付けさせ、自ら計画的に学習に取り組む態度を育てる。
○集団生活を送るために必要な基本的生活習慣を、日常生活の中で粘り強く指導する。
○４年では、縦割り活動、委員会活動、儀式的行事等を通してリーダー性を育てる。
○市民科の授業を通して、学習・生活両面での基礎・基本的態度を身に付けさせる。

5-7 年
○基礎・基本を定着させるとともに、全教育活動において一段高い目標を設定させ、それに向かって進んで取り組む態度を育み、学力を向上させる。
○１～４年で学んできた基本的な生活上のルールやマナーを自分のものとして振り返らせ、集団の中で、自ら判断し行動できるようにする。
○市民科の授業を通して、学校や地域の様々な活動における自己の役割を考えて、自ら取り組むようにさせる。
○児童生徒会の中心である自己の役割を自覚し、進んで貢献させる。

8・9 年
○基礎・基本の学力をもとに自ら課題を見つけ、積極的に学習しようとする態度を育て学力を向上させる。
○身に付けた規範意識をもとに、義務教育学校の最高のリーダーとして、行事や部活動などの諸活動において中心となって運営させる。
○市民科学習のまとめの学年として、地域・社会に積極的に貢献しようとする態度を育てるとともに、自らの進路を切り拓く力を身に付けさせる。
○地域と連携したボランティア活動に積極的に取り組ませる。

具体的な取組

基礎・基本の徹底
○５年から５０分授業。小中教員による教科担任制の導入。
○少人数による習熟度別指導の実施と個別学習指導の充実。
○恵まれた環境や施設を生かし、芸術やスポーツ、科学技術やものづくりなど多様な取組。
○トリプル３（漢字検定・英語検定・数学検定での３級取得）へのチャレンジ。
○体力づくりへの取組
○過去の良問を提示してゴールイメージをもたせ、学力向上週間で計画的な学習方法の定着。
○取り組みたくなる宿題や計画的に行う家庭学習の推進。
○５年から定期考査の実施。７年から２学期中間考査の実施。
○８年「Manabi 合宿」の実施。
○ヘルスプロモーションを目指した歯磨き運動。

地域等との連携
○各教科や市民科等の授業を、地域人材を活用し、ゲストティーチャーから学ぶ地域に根ざした活動を推進。
○８・９年児童生徒代表会を中心に、八潮地域センター、八潮児童センター、八潮地区の幼稚園・保育園５園、八潮自治会連合会をはじめとする諸団体等、八潮地区 40 周年を迎える地域活動への積極的参加。
○夢を見付けるプラットフォームとしての取組（夢プロジェクト）の推進
○八潮学園地域未来塾、すまいるスクール、外部団体との連携など、品川コミュニティ・スクールの一層の推進。
○部活動の地域連携推進。
○八潮学園の強みを知らせるプロモーション活動、工夫した情報発信の実施。

授業改善への対応
○令和５年度・６年度、品川区研究学校として、１人１台端末を有効に活用した「協働的な学びから個別最適な学びへと自らの学びを深める児童生徒の育成～問いづくり～」を研究主題として「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業改善。
○八潮すこやか園の園内研究の成果を取り入れた、令和の日本型教育を担う教職員の在り方の追求。
○市民科一貫プランの一環として、東京都立産業技術高等専門学校等と連携した、新しいものづくり教育の開発・実施。
○将来、持続可能な社会の創り手となれるよう、持続可能な開発目標と関連させたカリキュラムの実施。
○教育の改善・充実を目的とした教師の働き方改革を通した、効果的な教育活動の実施。

学習成果発表会

１・９年交流「校歌教え隊」

運動会

主な進学先

●国公立
筑波大学附属坂戸・小山台・美原・大崎・六郷工科・大森・深沢・八潮・芝商業・蒲田・上野・広尾・城東・国際・駒場・戸山・目黒・田園調布・小台橋・つばさ総合

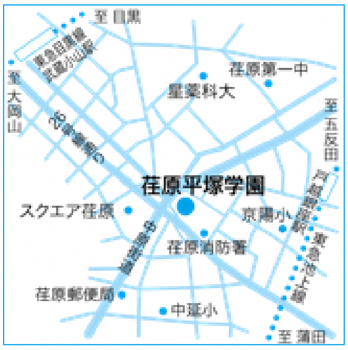
●私立
大森学園・立正大立正・品川翔英・東京都市大学塩尻・朋優学院・品川エトワール女子・日本大学鶴ヶ丘・東洋大学京北・目黒日本大学・東京・駒澤大学・N 高等学校・飛鳥未来きずな・中央学院・錦城学園・正則・東洋・足立学園・武蔵野大学附属千代田・暁星国際・東京実業・専修大附属・立志舎・広尾学園小石川・日本体育大学荏原

えばらひらつか

13 荏原平塚学園 義務教育学校

連携グループ　中延小学校・荏原平塚学園（前期課程）・延山小学校

校長	米塚　裕貴
所在地	品川区平塚3−16−26
TEL	3782−7770　　FAX　3782−9137
URL	https://school.cts.ne.jp/ebahi-g/
アクセス	東急池上線「戸越銀座」駅下車　徒歩７分 東急目黒線「武蔵小山」駅下車　徒歩 10 分



学園が要となって４つの力を生かします！

《本校の特色》

ブロックごとに複数教員で指導する「えばひらハウス方式」で、児童・生徒を見守ります。

【９年間を通しての学力づくり】　～学力の定着と向上・自学自習の体得～

○指導助手による支援や習熟度別学習、放課後補習教室などを展開し、個に応じた指導を進めています。
○放課後補習教室では、受験対策としての「えばひら合格塾（英語と数学）」や英検合格を目指す「英検合格塾」、英語に親しむことから始める「英語教室」などを展開しています。
○５年生から教科担任制を取り入れたり、定期考査を実施したりすることで後期課程へスムーズに移行できるようにしています。

【９年間を通しての人づくり】　～多様な関わりと豊かな人間関係～

○９年間のつながりを意識した市民科学習を展開し、系統的に人間性や社会性を育みます。
○市民科学習では、日本文化の礼儀作法を知る機会として、「茶道教室」を全学年で実施しています。
○ふれあいボランティアパスポートを活用したボランティア活動を積極的に行い、自助・共助の力を身に付けさせます。
○異学年交流活動（交流給食・交流遊び・地域清掃）やにこにこ班活動（１～４年）を通して、思いやりの心を育みます。

チームえばひら（学園の教育目標と４つの力）

好　学 − 学習に熱心に取り組む

・放課後学習　・勉強合宿（８年）　等

誠　意 − 万人に真心を尽くす

・ボランティア活動　・茶道教室　等

鍛　錬 − 自ら心身を鍛える

・部活動　・体育朝会　・マラソン大会　等

PTA の力

・自転車安全教室　・えばひら夏祭り　・祭礼パトロール
・えばひらもちつき　・学年活動や親子レク　等

コミュニティ・スクールの力

・校区教育協働委員会　・学校支援地域本部
・図書や茶道、学校花壇等のボランティア活動　等

関係機関の力

・品川区教育委員会　・教育総合支援センター　・警察や消防
・子ども家庭支援センター　・児童相談所　等

地域の力

・２１町会との連携（防災学習・地域清掃・町会行事　等）
・荏原第三地区の活動（区民まつり・防災訓練　等）

卒業生の進路

〈国公立〉日比谷　小山台　三田　雪谷　田園調布　大崎　八潮　大森　美原　戸山　駒場　青山　目黒　桜町　新宿　向丘　国際　園芸　工芸　芝商業　大田桜台　大江戸　杉並総合　六本木　産業技術高専　永福学園　港特別支援　ほか

〈私　立〉大森学園　関東国際　慶應義塾　慶應志木　國學院　駒澤　駒場学園　品川エトワール女子　品川翔英　下北沢成徳　淑徳　自由が丘学園　正則　専修大附属　創価　早大高等学院　東海大高輪台　東京　東京実業　東農大一　桐朋　東洋　日大櫻丘　日大鶴ケ丘　日本体育大荏原　朋優学院　明治学院　目黒学院　立正大立正　早稲田実業　ほか

しながわ

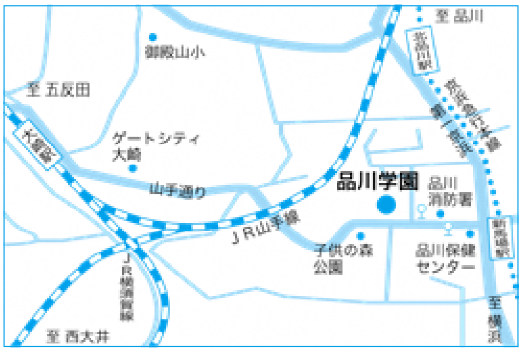
14 品川学園

義務教育学校

連携グループ 台場小学校・品川学園（前期課程）・御殿山小学校

SHINAGAWA GAKUEN

校　長	荒川　右文
所在地	品川区北品川3−9−30
TEL	3474−2671　　FAX　3474−2673
URL	https://school.cts.ne.jp/shinagak/
アクセス	京浜急行本線「新馬場」駅下車　徒歩３分 ＪＲ各線「大崎」駅下車　徒歩 12 分 東急バス「新馬場駅前」下車　徒歩３分



社会をよりよく変え、支える人材を育てる

歴史と伝統のある品川の地で、地域社会を担う一員としての自覚をもち、社会の中で自己実現を図りながら、しなやかに生き抜く児童・生徒の育成を図るために、義務教育９年間の連続した教育の創造に努めます。

教育目標

○学ぶ力―――学び続けるための「基礎力」「思考力」「実践力」を身に付けます。

第１～４学年：基礎力、学習技能・規律の定着
第５～７学年：活用力、学習習慣の徹底
第８・９学年：展開力、自学自習能力の伸長

○豊かな心―――認め合う人権感覚､人権意識を身に付けます。

第１～４学年：社会性の基礎づくり
第５～７学年：よりよい人間関係の構築
第８・９学年：社会人としての素養を獲得

○健やかな体――心身の健康を自分で守る態度を身に付けます。

第１～４学年：健康な生活、運動習慣の定着
第５～７学年：鍛錬と健全な心の発達
第８・９学年：たくましい心身の育成

進路指導

職業調べ、職場体験など、市民科を通して体験的に学習します。卒業生の体験を聞く会、進路説明会の開催など上級学校への進学指導も計画的に実施しています。

○主な合格校

東京工業大学附属、東京藝術大学音楽学部附属、産業技術高専、戸山、三田、雪谷、大崎、美原、つばさ総合、文京、総合芸術、慶應義塾志木、早稲田大学高等学院、明治大学付属中野、中央大学杉並、明治学院、東海大学付属高輪台、國學院、文教大学付属、東洋大学京北、朋優学院、品川翔栄、大森学園、正則、東京、関東第一、実践学園、保善、芝国際　ほか

特色ある教育活動

○ 1−9、4−5、4−3−2 のまとまりを生かす教育課程・施設

第１～４学年（１・２階）総合型教室
学級担任制　45 分授業　縦割り班活動による４年生のリーダーシップ　引継式　緑化隊活動を実施

第５～７学年（3階）セミオープン型教室
教科担任制　50 分授業　５年生からの児童生徒会活動への参加　７年生としてのリーダー性の育成　立志式を実施

第８・９学年（4階）教室および小学習室型
教科担任制　一部選択授業　連合自治会活動による地域行事への積極的な参加、社会参画

１万㎡のグラウンド・学年で使える多目的スペース・２フロアーの学校図書館・25 ｍ×６コースの温水プール

○特別支援教育の充実

・１～９年生の特別支援学級を併設
・特別支援学級と通常級との交流による相互理解
・都立品川特別支援学校との交流

○市民科等を活用した教育活動

・市民科４つの柱「めざす子どもの姿を達成するための４本柱」
　1自己理解　2他者理解　3崇高な生き方　4社会性・将来性の育成
・近隣連携園と児童との交流、生徒の保育体験
・国際理解教育の推進
　姉妹校ライマンモア校（アメリカ）との定期交流やオリンピック・パラリンピック教育「世界ともだちプロジェクト」パークハウススクール（イギリス）との交流活動

○部活動

プロジェクト活動：世界ともだちプロジェクト、地域交流プロジェクト
文化系：吹奏楽部、美術部、パソコンメディア部、科学部、演劇部
運動系：バスケットボール部、ソフトテニス部、水泳部、女子バレーボール部、陸上部

入学式・後期課程始業式

運動会（５－９年）

書初め大会（１－６年）

立志式（7年）

児童・生徒・学級数

（令和５年５月１日現在）

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	特別支援 1～9年	合計
児童生徒数	118	127	123	120	135	127	136	109	123	31	1149
学級数	4	4	4	4	4	4	4	3	4	4	39

15

豊葉の杜学園（ほうようのもり）

義務教育学校

連携グループ　大原小学校・豊葉の杜学園（前期課程）・戸越小学校

校　長	二宮　淳
所在地	品川区二葉1−3−40
TEL	3782−2930　　FAX　3782−1497
URL	https://school.cts.ne.jp/hoyomori/
アクセス	東急大井町線「下神明」駅下車　徒歩３分

児童／生徒数（令和５年５月１日現在）

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	特別支援学級 1～6	特別支援学級 7～9	合計
児童・生徒数	93	98	94	90	89	94	144	150	134	18	17	1021
学級数	3	3	3	3	3	3	4	4	4	3	3	36

校訓　進取（しんしゅ）・忠恕（ちゅうじょ）・壮健（そうけん）

目指す児童・生徒像
未来を創造する協働的リーダーシップ
困難を乗り越えるレジリエンス

教育目標
・自分の将来を見据え、自らすすんで学ぶ（知）
・自分に誠実に向き合い、他者に思いやりの気持ちをもつ（徳）
・将来を築くための良い習慣を身に付けるとともに、心身の健康増進に努め、命を守る（体）

15年間教育の推進

○二葉すこやか園（二葉幼稚園・二葉つぼみ保育園）と連携を強化し、15年間一貫した教育を推進します。

本校の標準服

施設の充実

○各教室でICTおよびタブレットを活用した授業を展開します。
○温水プールを活用し、年間を通した水泳指導を実施します。
○和室を活用し、茶道や箏を指導します。

しながわ学校 2020レガシーの推進

○世界の様々な価値観を尊重する態度や運動･スポーツに親しむ態度、思いやり･おもてなしの心を育てます。

異学年交流

○１年生から９年生まで、様々な行事を通して関わりを深め合います。
○二葉すこやか園および二葉保育園と保幼小交流を実施しています。
○保幼小ジョイント事業を実施します。

特色ある教育活動（行事）

○1年生から4年生まで、5年生から9年生までに分かれて運動会･学習成果発表会を行います。各学年の発達段階に合わせ、集団での達成感を味わわせます。1年生から9年生までが温かく交流する姿が見られます。

５年生から参加できる部活動

○技能や技術を高め、個性を伸ばします。
☆**運動部**　サッカー･陸上･卓球･バスケットボール･バレーボール･テニス･ダンス
☆**文化部**　雅楽・吹奏楽・数学・美術・競技かるた・地域活動

品川コミュニティ・スクールの取組

○児童・生徒が特技や好きなことを伸ばし、互いに高め合うことのできる取組を行っています。
☆HYM科学研究所、HYM Advanced English Club、HYM計算道場など

地域貢献

○市民科で学んだ力を町会や地域で発揮する児童・生徒を育てます。

令和４年度の主な合格先一覧

【国立･都立高等学校】　青山、園芸、大崎、大森、蒲田、蔵前工業、工芸、国際、駒場、小山台、産業技術高等専門学校、桜町、墨田川、世田谷総合、第一商業、第三商業、つばさ総合、田園調布、戸山、晴海総合、一橋、深沢、三田、美原、目黒、八潮、雪谷、六郷工科、永福学園、港特別支援学校 など

【私立高等学校】　青山学院高等部、岩倉、大森学園、学習院高等科、神田女学園、関東国際、クラーク記念国際、慶應義塾、佼成学園女子、国府台女子学院、国学院、国際基督教大学、駒込、栄東、サレジオ工業高等専門学校、品川エトワール女子、品川学藝、品川翔英、芝浦工業大学附属、自由ヶ丘学園、淑徳巣鴨、巣鴨、正則、青稜、専修大学松戸、玉川聖学院、多摩大学目黒、千葉日本大学第一、中央大学杉並、中央大学附属、帝京、天理、東海大学付属浦安、東海大学附属高輪台、東海大学附属望星、東京、東京実業、東京都市大学等々力、東京農業大学第一、東洋、東洋大学京北、トキワ松学園、日本工業大学駒場、日本女子体育大学附属二階堂、日本体育大学荏原、日本大学鶴ヶ丘、野田鎌田学園杉並高等専修学校、広尾学園小石川、富士見丘、文化学園大学杉並、文教大学付属、法政大学国際、法政大学第二、宝仙学園共学部、朋優学院、保善、明星学園、明治学院、目黒学院、目黒日本大学、安田学園、立教新座、立正大学付属立正、早稲田佐賀、早稲田大学高等学院、早稲田大学本庄高等学院、BLEA 女子高等部、飛鳥未来きずな、飛鳥未来、第一学院、東京文理学院高等部 など